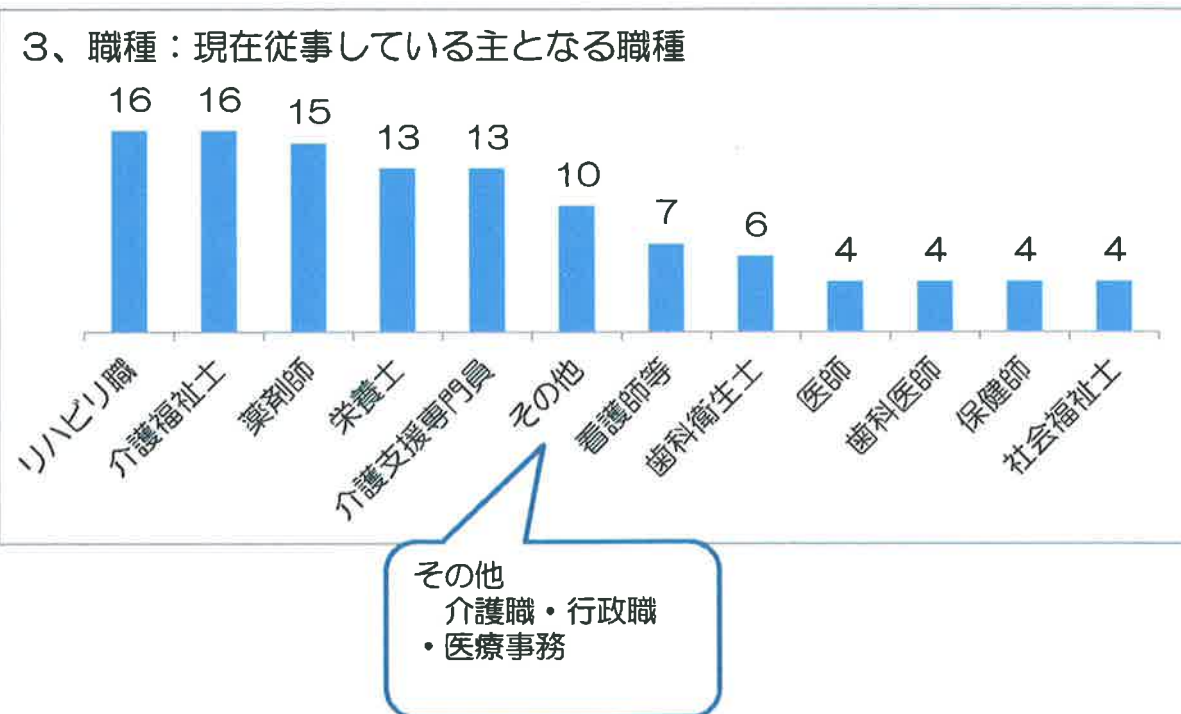
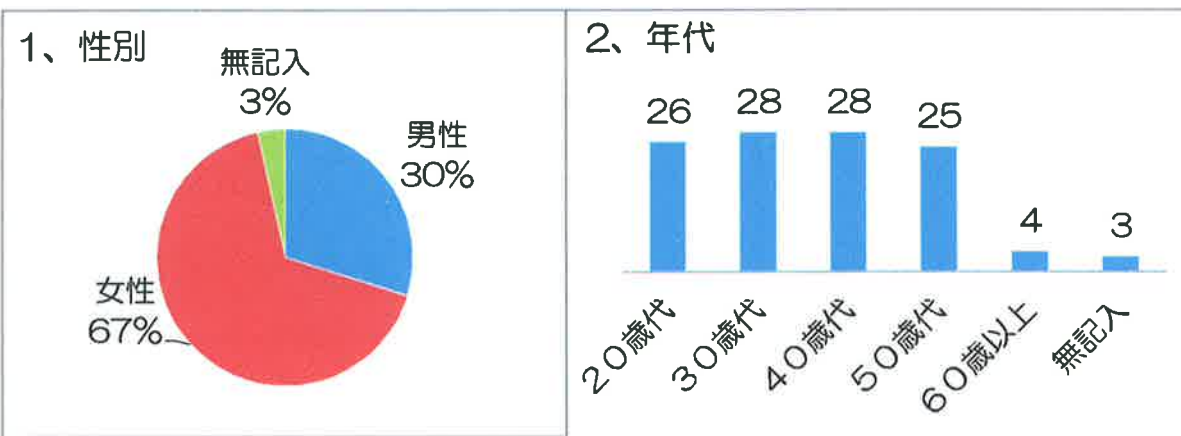
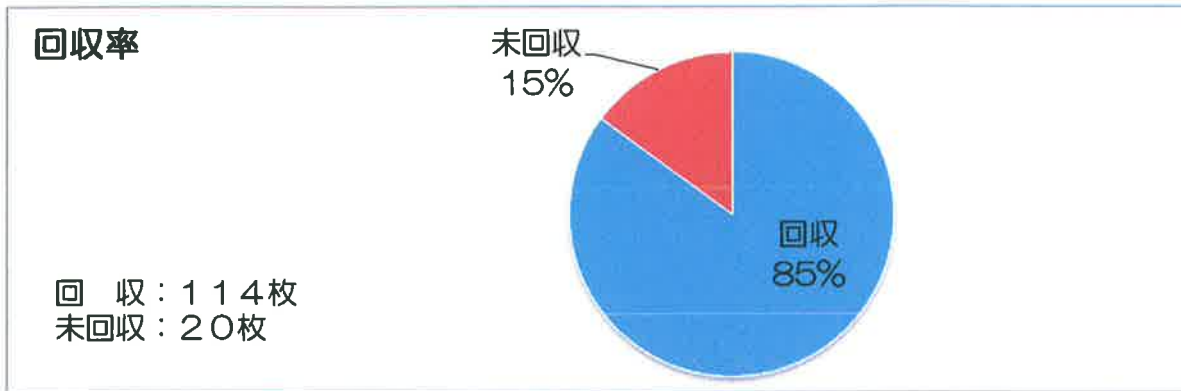


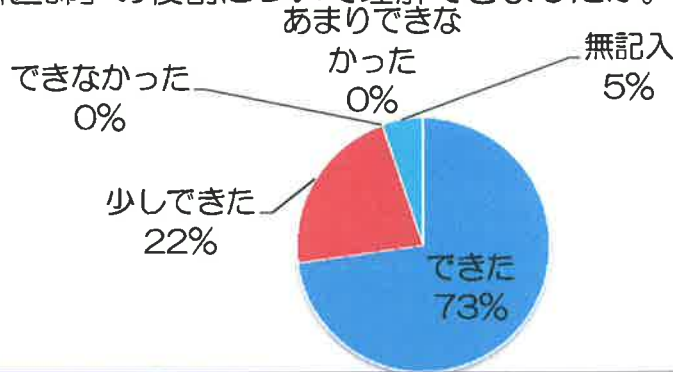
第5回「在宅医療サークル」

平成28年8月30日開催

参加者 132名



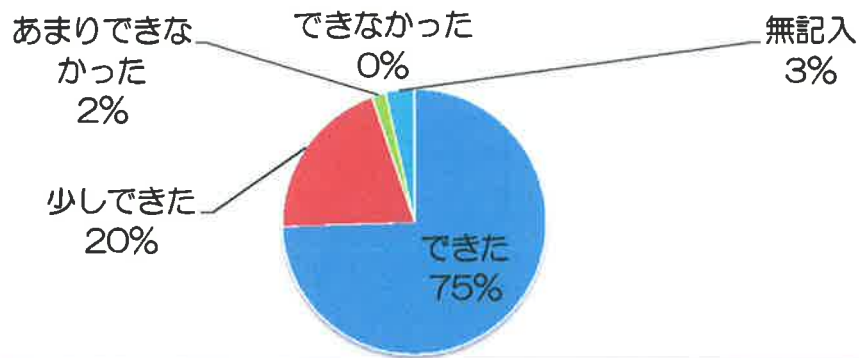
4、「歯科医師」の役割について理解できましたか。



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

- 1 歯科医師会に連絡すれば在宅での治療が受けられる。
- 2 歯科医師ができる支援内容。
- 3 歯科医師も往診していただけることを知った。
- 4 口腔ケア、口腔機能維持が在宅患者には最も重要だと再認識できた。
- 5 歯科医師の先生が多職種との連携を重視していることが分かりました。
- 6 訪問診療など在宅へのかかわりもあることが分かった。
- 7 義歯の手入れをしっかりとすることが大切ということが分かりました。本人さんの理解が必要と思いました。
- 8 医師というように歯科医師は治療を中心とした役割があると思いました。
- 9 認知症の方の症状に合わせて対応しながら治療を進めてあることが分かり心強いと思った。
- 10 歯科医師会で連携をとられていることなどが分かったので相談するときどこにしたらいいのか解決できてよかったです。
- 11 分かりやすい言葉で説明してもらって理解できました。
- 12 在宅での役割について理解できました。
- 13 訪問歯科医療もどんどんこれからされる事ができるのだなと思いました。
- 14 歯科医院でも在宅でも歯科治療が可能であること。
歯の具合口の具合が全身状態にも影響するなど。
- 15 今まで疑問に思っていた在宅でどこまで治療ができるのかが分かった。訪問看護は口腔ケア、往診に意識が薄いと思う。訪問する私たち（介護福祉士）よく観察すべきだと改めて思った。現に往診してもらい喜ばれている利用者様もおられま
- 16 歯科医師自体の研修・経験不足。多職種連携の不足。
- 17 訪問診療では虫歯の治療には限界があると思うので衛生士さんと相談しながらまず予防に対するケアを考えていかないといけないと思った。
- 18 治療・義歯の調整のためには歯科医の介入が必要で健康管理ができることを理解できました。
- 19 現在の訪問歯科の状況について。
- 20 歯科訪問の必要性がよくわかった。
- 21 情報提供が重要なんです、治療費も利用者様が気になる部分だと思います。
実際口の中を見て確認するのも必要。
- 22 在宅に出向いてきてもらえること。
- 23 訪問診療をする際義歯以外の治療に対して機材の確保が必要であること現在の問題点についてよくわかった。
- 24 利用者にも通院不可の場合は訪問診療をすすめていこうと思います。
今までも何度となく提案していますが、自宅訪問を拒否されるケースがありまし
- 25 知り合いや身内の中に実際に気になる方がいるので受診を勧めたいと感じた。
- 26 島原は訪問看護・ケアマネジャーとの連携が不足である。
訪問歯科診療システムの取り組み。
- 27 訪問歯科診療を依頼する時の窓口が分かり良かったです。

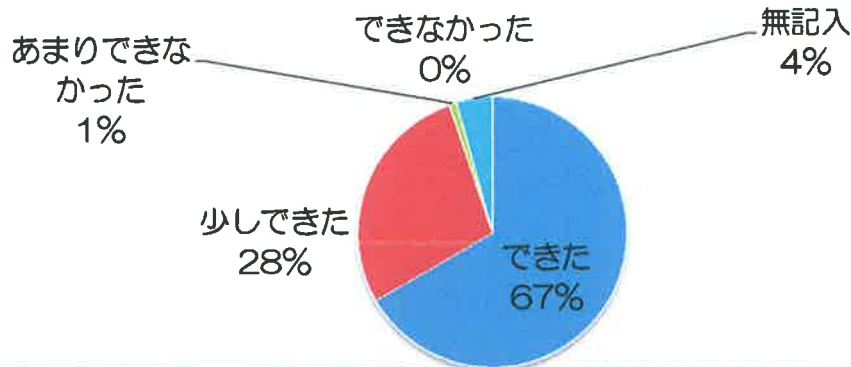
5 「歯科衛生士」の役割について理解はできましたか



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

- 1 在宅でも治療を受けられる。歯みがき、口のリハビリ、マッサージ等体操など機能別に口腔ケアの仕方が違う。
- 2 歯科衛生士ができる支援内容。
- 3 歯科衛生士も在宅業務ができることを知った。
- 4 訪問により口腔ケア。
- 5 口腔ケアの目的や種類、方法など詳しく知ることができてよかった。
- 6 お口の中の掃除だけではなく機能的口腔ケアも行っているということが分かりました。
- 7 歯科衛生士は口腔ケアを中心とした役割がと思いました。
- 8 口腔ケアの重要性が理解できました。
- 9 誤嚥性肺炎、口腔の乾燥、口腔機能の低下予防に頑張ろうとされていることが分かりました。
- 10 口腔ケアの実際の写真を1枚ずつ見せていただいて何に効果のあるケアなのかわかりやすかった。
- 11 歯科医師の治療の補助をするだけだと思っていましたが、口腔ケアの方が専門というのは存じておりませんでした。ケアの方法も様々で人に合わせて色々で行われているのだということが分かりました。予想以上に様々なことを行われていて重要な職種なのだと感じました。
- 12 在宅導入が分かりやすい説明でキタ忍歯科の歯科医院の流れ（訪問ケア）が詳しくわかり、どこの歯科医でも介入できたらいいと思いました。
- 13 役割がよくわかった。
- 14 器質的口腔ケア、機能的口腔ケアについての話は印象的。唾液の大切さなど。
- 15 治療よりもまずはケアに力を入れることも必要だと思った。
- 16 口腔ケア・治療の必要性。誤嚥性肺炎の予防は歯科・口腔ケアの大切・重要性を学びました。
- 17 訪問先で衛生士がしていること。
- 18 気軽に相談できることが分かり次から生かしていきたい。
- 19 治療は医師、口腔ケアは衛生士の仕事役割がある。
- 20 口腔ケアを中心に行うこと。
- 21 器質的機能口腔ケアが大切であることが分かった。特に高齢者は口を動かすことが少ないため。
- 22 認知症の患者に対するケアの方法や対応など工夫されている点。
今後利用者宅の訪問時に口の中のこと確認していきたいと思いました。
- 23 病院で誤嚥性肺炎を起こし入退院を繰り返している方がいるので今後歯科衛生士の介入も勧めていきたいと感じる。
- 24 歯磨きの大切さがすごくわかりました。
- 25 訪問ケアの流れ。

6、「栄養士」の役割についてりかいはできましたか。



理解できた、またはできなかった内容をご記入ください。

- 1 栄養ケア・ステーションの存在がわかり良かった。
- 2 在宅療養管理指導など受けられる。
- 3 管理栄養士の在宅訪問における問題点。
- 4 栄養士の方が介入することで栄養状態が改善できることを知った。
- 5 栄養士は患者様が栄養をとればいいのではなく、いかに人間らしく栄養（食事）をできるかを支援していくことだと再認識できた。
クリニックが多く、栄養士の配置が少ない。本市にとって在宅医療者への栄養管理をどのようにしていくべきか考えるきっかけとなった。
- 6 管理栄養士も在宅訪問が必要であることがよく理解できた。
- 7 食べる喜びが大事ということ。訪問したくてもできないこともある。
- 8 栄養士の役割は他職種と連携してこそ発揮できる役割だと思いました。その分一番難しい役割だと思います（直接栄養に関わるので）。
- 9 今まで勉強不足で栄養士さんの在宅療養管理指導をされることを知りませんでした。今後活用させていただければと思います。
- 10 他職種の方の発表はとても参考になります。
- 11 ながさき栄養ケア・ステーションがあるということがわかり良かったです。相談したいと思いました。
- 12 栄養士介入の方法が具体的に聞いて分かりやすかった。
- 13 管理栄養士による居宅療養管理指導ができることをまず知らなかったもので、そのようなサービスが受けられることを知れたことが一番大きかったです。
- 14 栄養士さんの役割が色々あるのだと思いました。
- 15 今島原でも訪問栄養士が活動されていることを知った。
- 16 口から食べることの大切さなど。
- 17 訪問栄養士の取り組みを知ることができてよかった。
- 18 嚥下調整食など考えていかなければならないことが増えてくると思うので栄養ケア・ステーションなど利用していきたいと思った。
- 19 栄養士が介入することで実際の摂取へのつながり、低栄養予防などが可能になることが理解できました。
- 20 管理栄養士の訪問での役割と介入の難しさ。
- 21 ぜひ今後ケアプランに取り入れたい。
- 22 一日も早く情報が広がり、食が改善または人間らしく食されるような在宅のほうが増えるといいなと思います。
- 23 訪問栄養指導のクリニックでの契約の件を具体的にもう少し説明をお願いしたい。
- 24 栄養士の単独活動の難しさが分かった。
- 25 栄養士のかかわりも今後は必要だと感じました。
食事は大切であり、楽しみのひとつでもあり生きるために必要です。ありがとうございました。
- 26 どのように介入するのか具体的に理解できた。
- 27 在宅訪問までお流れを詳しく表にさせていただいて分かりやすかった。
- 28 管理栄養士がどのように介入しているのか知る機会があまりなかったため良い参考になった。

7、「在宅医療サークル」へ参加しての感想やご意見、また今後「在宅医療サークル」で希望されることなど自由にご記入ください。

- 1 各職種の交流会、何が地域でできるか？
- 2 高齢者中心の話の内容が中心となるのは当然ですが、小児、成年の在宅者、障がい者も多くいます。そのような方々のケースも考えてください。
- 3 栄養士会として栄養ケアステーションが設置されています。活用を推進してもらいたい。
行政として何が必要とされているのか。
第2回ではグループワークがあったが、第4～5回にかけて各職種の役割がわかったので、今後グループワークがあれば有意義な意見交換ができると思います。
- 4 休憩なしで進めてほしい。
- 5 名刺交換の時間が短い（10分だと1人と話して終わり）
なるべく他職種の方と話をしたかったが、名札がないのでどの職種の方かわからない。
- 6 名刺交換はする方としない方との差がある。
- 7 3職種の活動を知る良い機会となりました。名刺交換いきなり・・・はちょっと緊張しました。スムーズにできるように少し導入をしていただくとよかったです。
- 8 栄養士の訪問活動が聞けて良かったです。
- 9 他職種の方の仕事について少しずつ理解できたかなと思います。
- 10 治療、口腔ケア、摂食嚥下状態など他職種の連携があってこそだと思います。
在宅医療はチームで協力することが必要であり進めていかなければならないとわかりました。
- 11 他職種の連携の必要性や詳しく知らない職種の内容を知るいい機会でもとても勉強になりました。連携についてとりやすくなると思いました。
- 12 他職種の役割、流れが少しずつ分かりいいことだと思います。
- 13 訪問栄養件数がたくさんできるようになったら事例の話をもっと聞きたいです。
管理栄養士が訪問でどんなことができるか、できたかを発表して栄養士の仕事の幅が広がってほしいなと思いました。
- 14 分かりやすいお話ありがとうございました。
- 15 地域ケアシステムに積極的に関わっていきたい。
- 16 とても勉強になりました。ありがとうございました。
- 17 グループワークをする際にも名刺交換するのもいいかもしれません。
- 18 多職種の取り組みや講演を聞くことができていました。ありがとうございました。
- 19 嚥下障害とは？肺炎とは？等の病態に関しての勉強会もあってもいいのかなと質疑応答を聞いていて思いました。
- 20 今後のためにとっても有意義な講演・活動だったと思います。ありがとうございました。
今後の仕事に活用させていただきます。
- 21 今回の内容は身近に感じられることが多く参考になりました。
参加して良かったです。